

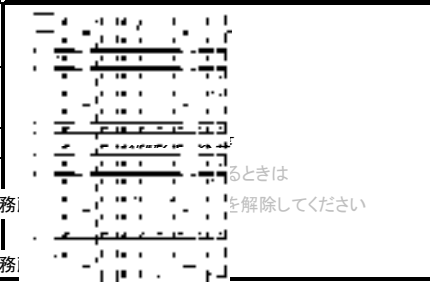


■使用評価マニュアル：CASBEE柏2014年版

（使用評価ソフト：CASBEE柏2014(v.3.01)）

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)EXC柏の葉キャンパス 新築	階数	地上15F
建設地	千葉県柏市柏北部中央地区一体型	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	300 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年7月 予定	評価の実施日	2016年3月4日
敷地面積	1,839 m ²	作成者	新日本建設(株)一級建築士事務所
建築面積	631 m ²	確認日	2016年3月4日
延床面積	5,728 m ²	確認者	新日本建設(株)一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 67%
③上記+②以外の 67%
④上記+ 67%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア= 2.7

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.4

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 1.8

LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 3.3

LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.7

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境 LR3のスコア=3.3

3 設計上の配慮事項

総合	その他
<p>外構の一体感と建物の一体感の2つをコンセプトとして計画している。 1つ目は植栽による一体感。接道部に十分な植栽を計画することで、敷地全体をグリーンの回廊による暖かさ、街全体の一体感を感じられる計画としている。 次に建物色彩計画による一体感。基壇部、上壇部、外部空間とのコントラストが大きにならないよう、ページジュを</p>	0
<p>Q1 室内環境 専有部分において、遮音性を高め、高い昼光率を確保している。また、F☆☆☆☆の建材を採用するなど、室内環境の向上に努めている。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) 敷地内環境について、標準的な配慮を行っている。</p>
<p>LR1 エネルギー 一次エネルギー消費率を共用部55%、専有部96%とし、高い省エネルギー性能を確保している。</p>	<p>LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO₂排出率を67%とし、敷地外環境の向上に努めている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

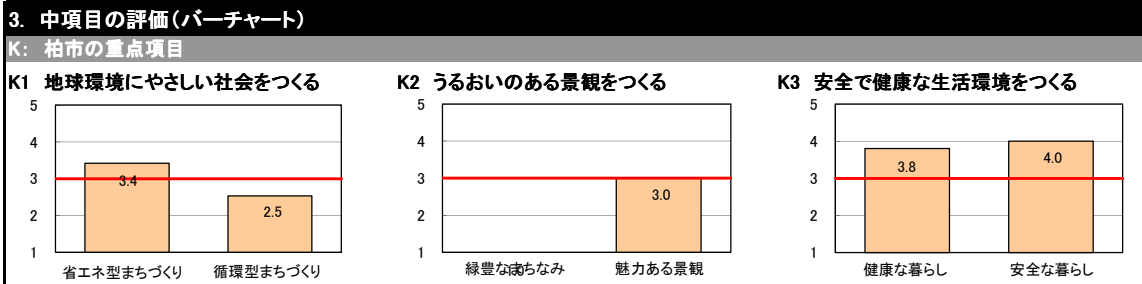


評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE柏2014年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2014(v.3.01)

1 建物概要			
建物名称	(仮称)EXC柏の葉キャンパス 新築工事	建築物の環境効率 (BEEランク)	B+ ★★★★★

2 重点項目への取組み度			
重点項目	取組み度※(得点/満点)	評価結果	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	2.9 / 5.0	がんばろう	
K2 うるおいのある景観をつくる	2.0 / 5.0	がんばろう	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.9 / 5.0	ふっつ	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふっつ 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</p> <p>0</p> <p>特に配慮をしていない。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 省エネ型まちづくり</p> <p>1.1 建築物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 3.0</p> <p>1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0</p> <p>1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 4.4</p> <p>1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.0</p> <p>2. 循環型まちづくり</p> <p>2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0</p> <p>2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 対象外</p> <p>2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 2.6</p> <p>2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 2.0</p>
<p>K2 うるおいのある景観をつくる</p> <p>特に配慮をしていない。</p> <p>緑視率25%</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <p>1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 1.0</p> <p>2. 魅力ある景観</p> <p>2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 2.0</p> <p>2.2 水空間の創出 設置の有無 -</p> <p>2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 O</p>
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる</p> <p>F☆☆☆☆の建材を採用</p> <p>耐震等級1</p> <p>防犯カメラの設置</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 健康な暮らし</p> <p>1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 3.6</p> <p>1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 4.0</p> <p>2. 安全な暮らし</p> <p>2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0</p> <p>2.2 防犯対策 防犯性の配慮 O</p>